



研究テーマ

- 1 家畜生体情報と産肉および繁殖形質との関連性に関する研究
- 2 効率的な優良家畜集団造成手法の開発に関する研究

研究概要

牛や豚などの肉用家畜が保有している肉量（ロース芯の大きさやバラ肉の厚さなど）や肉質（霜降りの状態）といった産肉形質について、持続的に高めていくための選抜や改良手法について研究しています。

徳永 忠昭

とくなが ただあき
農学部
畜産草地科学科

助教

キーワード

肉用牛、豚、超音波診断、
3D、画像解析、産肉形質、
繁殖形質、遺伝的改良

特許情報・
共同研究・
応用分野など

動物体の体重推定装置、及び
体重推定方法
特許第6083638号
家畜生体情報の収集作業に
関わる、診断・計測のため
の超音波診断装置の開発・
改良に機器メーカーと取組
んでいます。

1 家畜生体情報と産肉および繁殖形質との関連性に関する研究

非接触計測装置および超音波診断装置等を用いて、牛や豚などの肉用家畜生体の外部および内部情報を収集し、個体が持つ肉量・肉質といった産肉形質や分娩間隔・妊娠期間といった繁殖形質との関連性について研究を行っています。

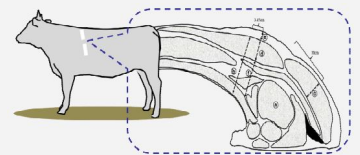


Figure 1. Schema showing positions of the ultrasound traits measurements at 6th and 7th thoracic vertebra area
④: longissimus muscle area (ULMA), ⑤: rib thickness (URT),
⑥: trapezius muscle thickness (UTMT), ②: latissimus muscle dorsi thickness (ULMT),
③: subcutaneous fat thickness (USFT), ①: intermuscular fat thickness (UIMFT)

2 効率的な優良家畜集団造成手法の開発に関する研究

優れた肉量・肉質を兼備した優良種雄および繁殖用雌畜について、発育能力、産肉能力、さらに遺伝よりも多くの形質が環境要因の影響を受けやすいとされる繁殖能力についても考慮された優良家畜集団の造成手法に関する研究を行っています。

ホームページ

技術相談に応じられる関連分野

- ・肉用家畜における生体内筋肉および蓄積脂肪量の評価
- ・肉質診断用超音波画像の評価
- ・3D等のセンサ情報を用いた家畜の外貌評価

メッセージ

- ・共同研究の希望テーマ：産肉および繁殖能力を考慮した肉用家畜の選抜手法
- ・家畜生体情報を用いた新たな選抜手法について検討されているようであれば、御連絡ください。